

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、１９～２６℃台を示し、やや低めから平年並みでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マアジなどが１日１統当たり８トンの水揚げで、前週の１．６倍（前年を下回った）。北松南部地区では、マアジなどが１日１統当たり２０トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では、１日１統当たり４８kgの水揚げで、前週の１．５倍（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、１日当たり２８７kgの水揚げで、前週の２７％（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では１日１統当たり１１kgの水揚げで、前週の３５％（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、１日当たり１．２トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。
- 定置網――対馬西岸地区では、ヒラマサなどが１日１統当たり８１kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが１日１統当たり１６３kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、イサキが１日当たり３１７kgの水揚げで、前週の３１％（前年を下回った）。野母地区では、マアジが１日１統当たり１３kgの水揚げで、前週並み（前年並み）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（６／１４～６／１８の５日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、能登沖で操業。アカイカ漁は北太平洋で操業。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、対馬及び山口沖、山陰沖、能登沖で操業。

鳥取県西部（沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>